

人口と世帯

52.12.1.現在 |

(前月比)

男 5,776人 (+14)

女 6,091人 (+3)

計11,867人 (+17)

世帯数2,761(+2)

広報くにみ

発行 / 国見町役場

編集 / 企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁目二

2ノ1 969-17

電話藤田(024585)2111(Fax)

昭和52年12月15日

No. 54



'77

12月

おもな内容

- ことしいろいろありました…2~3
- 晴れの叙勲……………4
- スポット「月見草」……………5
- 公民館だより……………6~7
- 明るい社会「募集作品発表」……………8
- 年末年始……………9
- おしらせ……………10

国見タイツ株式会社

佐藤百合子さん (18歳)

(森山宇東国見2 富夫さんの次女)

国見タイツ(株)は、アパレル総合会社厚木ナイロン工業(株)のタイツ生産工場として、国見町に進出して、9年になります。

その中で、彼女は80名の仲間と一緒に、タイツをどうしたら皆様にお気になりますか、工夫をこらしながらミシンを踏んでいます。

彼女は入社後1年ですが、職場には常に新鮮な息吹きを、仲間には常に明るい笑顔を、仕事には真剣に取り組む積極性を、持ち合わせた、将来が楽しみな、18歳の現代っ子です。

晴れの叙勲

勲五等双光旭日章…岩谷 唯近さん
 勲六等単光旭日章…奥山福太郎さん
 勲六等瑞 宝 章…斎藤 清さん



岩谷さんご夫妻



奥山さんご夫妻



斎藤さんご夫妻

このたび秋の生存者叙勲が発表になりましたが、わが町から三人の方々が、その名譽ある叙勲に授かりました。

前教育長の岩谷唯近さんが勲五等双光旭日章を、また、元町議会議員の奥山福太郎さんが勲六等単光旭日章を、さらに、消防団第五分団長の斎藤清さんは勲六等瑞宝章にそれぞれ輝きました。

この三人の方々は立場は全く違いますが、長年にわたって地域の発展に尽くしてこられた功労者です。

教育界の基礎を築く——岩谷さん
 岩谷唯近さん（72歳）福島市鎌田字古館七ノ二）は大正十四年福島師範学校を卒業後、福島市立第

一小学校を振り出しに昭和四十年桑折町立釧芳中学校校長を終えるまで、常に教育の理論と実践を通して青少年の教育に専心してこられました。とともに、模範的な学校経営にあたられ、県教育界の指導に腕をふるわれたのです。

そして、昭和四十年六月、わが町の教育長として迎えられ、五十一年十一月の任期終了まで町教育行政に貢献してこられました。

「教育は人なり」の信念に立ち学校教育の資質の向上に力を注がれ、今日の基礎を築かれました。

また、幼稚園の開設や広く社会教育の重要性を説かれ、公民館、体育館の建設を始め、町史の編さん事業に着手し、全四巻の立派な町史の完成をはかるなど残された

数々の功績は数えきれません。こうしたことから昭和三十七年には教育功労者として文部大臣表彰、昭和三十九年には永年教育勲功者として、さらに五十年には地方教育行政功労者として県教育委員会会の表彰を受けております。

地方自治の進展に——奥山さん
 奥山福太郎さんは、昭和二十二年藤田町議会議員に初當選以来、二十年の長い間、地方自治の進展につくしてこられました。ことに

当時としては画期的な三町村統合した東北中学校の設立に奔走されました。

昭和二十九年の町村合併にあつては、地域の人々の理解と啓蒙につとめられ、新町建設計画にあ

り今日の基礎を築かれたのです。また、昭和二十六年農業委員に選任され、戦後の混乱期に農業経営確立のためにつくされ、さらに町土地改良区、町農協、共済組合の役員を歴任、町の農政のために力を入れてこられました。その他公立藤田病院議員、町区長として人々の生活安定と保健医療にその功績を残され、今なお高齢にもかかわらず、

人々の生命と財産を守つて——斎藤さん
 斎藤清さん（62歳）大木戸字六角十五）は、昭和十年大木戸村消防手となつて以来四十年余りにわたつて、消防一筋の道を歩んでこられました。

昭和三十三年の合併後は本団の幹部として、団員の統率、予防消防の徹底、消防施設の整備を行い、災害防止につとめました。豊かな経験と不屈の信念、その情熱と手腕は地域住民の人命財産を守つてきました。

消防精神に徹した活躍は、四十七年の日本消防長官功労章をはじめ、福島県知事功績章、日本消防協会長表彰などの受給に輝いています。



SPORT



12月 師走(しわす)

- 22日・冬至
- 25日・クリスマス
- 28日・官庁御用納

1月 睦月(むつき)

- 1日・元旦・初詣・少年法施行の日
- 2日・初荷・書きぞめ
- 4日・官庁御用始め
- 6日・小寒
- 7日・七草

師走 師すなわち師匠が走る
と書いてしわすと読ませま
す。12月は1年最後の月であ
る、極まった月という意味で
別名極月ともいいますが、何
となくあわだしくすぎてとり
とく年の暮れ、善段はおとし
と構えている寺小屋の師匠も
おちおち歩いていられなくて
走り出すくらい万人皆忙しい
という意味で、極月より、や
や生活派の感覚を持っている
師走の方が一般的です。

心配ごと相談日

場所：役場車庫二階

時間：9時～12時

こまったことや心配ごとがあり
ましたらお気軽にご相談下さい。
秘密は絶対を守ります。

(相談員)

- 12月24日(土) 大内 稔 ク吉
- 1月5日(木) 阿部 忠 吉
- 1月14日(土) 佐藤 喜 一
- 1月25日(水) 遠佐 藤 成 吉
- 安藤 藤 王

昨年の夏であった。お世話にな
った先輩の家におじゃました帰り
ぎわに、奥さんが「これが本当の
月見草なのよ」と言って、二十
位にのびた数本の月見草一鉢をさ
しだした。そして「夜になると、
先生のお嬢さんのようにきれいな
白い花が、はずかしそうに咲きは
じめます」とつけ加えてくれた。
私の娘は、近頃親父に似てきた

て玄間わきの土に植えておいたら、
ことしはその周囲からいつばいで
てきたので、数本を一鉢に移植し
てみたそうである。早速、せま
わが家の庭の日当りのよい台石の
上において楽しみにした。

かに関じはじめた。びつくりして
あかりを消してしばらく見ている
と、また静かに花弁を広げてくる
言いかね月見草の摂理なのだろ
うか。

りと思絶えていった。
葦はひ弱なので、だんだん長く
なると自身を支えられなくなるの
で、古葉を支えとって、毎夜、十
月の末まで私を庭にかり出して楽
しませてくれた。

月見草を置いたそばには古木の
牡丹があるが、「牡丹散つてうち
重なりぬ二三片 蕪村」のよう
に花はやがて燃え尽れ、そして地上
にゆらりと重なる。牡丹を
妖艶(ようえん)な最期といふな
ら、月見草の花は、可憐(かれん)
にも哀愁に満ちた最期なのか。
ともあれ、ことし電話したら、
「あの場所は、セメント工事をし
たので探ってあるかどうか」とい
うことで、遠慮して。私と家族の
心を癒(いや)してくれた。月見草
は、セメントの下に埋もれてしま
ったのだろうか。
ことしの夏から秋にかけての夜
は何となく淋しかった。来年は思
いきつてまた電話しようと思う。



月見草 藤田小学校校長 小川 誠

SPORT



と言われてガツカリしていたので、
娘をきれいな白い花にたとえてく
れた言葉が、まさに親馬鹿チャン
リン、多少うれしくなっておりが
たく頂戴してきた。
奥さんのお話によると、この月
見草は、前年、知人からいただいた
えてるように美しく咲いていた。
「月見草が咲いたよ、私の大きな
声に、家内と娘が懐中電灯をもつ
てやってきました。
「まあきれいな」と娘は感嘆の声
をあげながら、あかりを花にむけ
たら、花弁は、はずかしそうに静

一般に言う月見草は、河原など
に群生する黄色の大きな花で、「オ
オマツヨイダサ」らしい。別名、
宵待草と呼ばれるものだ。い
だいた月見草が本当のものなら、
「百科辞典によると、マカバナ科の
越年草メキシコ原産で、嘉永年間
から約百二十年前に観賞用植物と
して日本に入り、現在はほとんど
見られないという貴重品なのか。
申し訳なくも、寒くなってからウ
ツカリしてダメにしてみました。
月見草は、古い文部省唱歌にも
哀(かな)しく歌われ、さらに、
別名、宵待草「待てどくらせど来
ぬ人を……」の歌詩は、今も人々
の心をとらえている。

〔町民学校〕



国見町公民館
電話 2676
4156

心理学講座に出席して



泉田字平林七

佐藤 精市 (33歳)

このほど私は、国見町民学校に入校し心理学を受講した。週一回全日程で五回であった。

第一回めは「性格の話」、二回め「コミュニケーションの話」、三回め「グループの話」、四回め「パニックの話」、五回め「国民性の話」である。都合によって第五回めは受講できなかった。

実は今回、心理学講座に入門するということは私としては全然知らないでおり、いつの間にか家内が自分と一緒に申し込みをしていたのである。児童心理学があるということ(五歳の女の子どもの言動が変わってきているので気になっていた)は興味があった。講師は、福島大学助教教授教育心理学者の菊池章夫先生である。

さて、第一回めの「性格の話」での受講した感じだが、先生は話が下手だ下手だと強調しながら受講生の心理を見抜くと言うのだから、うまく引きつけて話してくる。

人の性格にはいろいろの型があるらしい。人柄とか体型とかで性格も変わるのだから。話の中に幼児・児童が出てくるが、これらの性格を見るには話すことが、行動によって大方の予想がつくそうである。

幼児の教育やしつけは母親の方が良いのではないかと思うがそのではないということである。その辺のことを考えると、今回受講してよかったと思う。

また、われわれサラリーマンは、とくに上司たるものは、常に部下の心理を見抜くことができなければ

11月の利用者	
センター	2,539人
体育館	4,189人



ばならない。注意や指導する場合などは後日まとめてではなく、すぐに相手の心理状態をよんで行動しなければならぬということである。

今回受講してみて感じたことは性格というものの変わらないと思っていたが、ある程度は変えられるということだ。それも努力しだいでいい方に変えられるのである。

青年学級だより

十月二日(日)には、伊達地方青年学級生連絡会交歓ソフトボール大会が、霊山町掛田小学校で行われた。わが学級では一チームだけ参加、途中で選手を交代しながらなかなかプレーしてきた。

まず一回戦は桑折町青年学級と。これはなんなく勝ったが、二回戦の霊山町青年学級とは大差をもって負けてしまった。これではいけないと気をとり直して、さて次の試合は梁川町青年学級。これはすばらしいゲームを展開し、最後一点を上げサヨナラゲームとした。

女子中・高校生の非行防止は 明るい家庭づくりから

このところ、中・高校生の非行が目立ってふえています。

昨年中に犯罪を犯して捕縛された少年は十一万五千六百二十八人、前年にくらべると、男子が四千五百一人減つたのに、女子は三千三百四十七人の大幅増になりました。

なかでも、女子中・高校生の光春や、たまためな異性と性交遊など、性非行が目立ち、この問題だけで昨年は四千五百八十七人が捕縛されました。

エスカレートする女子中・高校

生の性非行の動機をみると、「性に對する興味や好奇心から」というのが圧倒的で、全体の八五%を占めています。

学校でのしつかりした性教育、生活指導とともに、家庭でのしつ

けが大切です。とくに、「うちの子に限って!」という油断が、不審な結果を生んでいるケースが多いようです。家庭が何でも自由に話合える明るい家庭づくりに努力しましょう。

青年の主張コンクール

原稿募集

町教育委員会は、来年の一月二十七日午後七時から九時半まで福祉センターで青年の主張コンクールを開催いたしますが、ただ今その原稿を募集しています。

テーマ

- ①わたしの選んだ道
- ②わが町を見つめて
- ③わたしの友だち

参加資格は十五歳から二十五歳までの勤労青少年です。日ごろ考

えていることなど原稿用紙五枚程度にまとめて、一月二十日まで町教育委員会に提出して下さい。

〈明るい社会づくりに〉
福祉電話機器のいろいろ

●シルバーホン(あんしん)

ひとり暮らしのお年寄りのための電話機です。ボタンを押すだけで急病などの場合に、緊急連絡が容易にでき、受話音量も普通の電話器の約三倍に増幅してあります。

●料金(取付料三、〇〇〇円、使用料三、五〇〇円)

●シルバーホン(めいりょう)

耳の不自由な方に便利な電話機です。四段階の音量調節ができ、普通の電話機の約十八倍まで増幅できます。

●料金(取付料三、〇〇〇円、使用料一、七〇〇円)

●シルバーベル
低い音なら聞こえるという方法が便利です。ツマミで音量は三段階(大・中・小)に切替えることができます。

●料金(取付料三、五〇〇円、使用料一、八〇〇円)

●フラッシュベル
電話のベルが聞こえにくいう方に便利です。電話の着信がフラッシュ式の表示ランプでわかり、光度は三段階(強・中・弱)に切替えることができます。

●料金(取付料三、五〇〇円、使用料三、〇〇〇円)

なお、詳細については、福島電報電話局(二二二〇〇番)へおたずねください。

献血のあかし

さる十一月十五日、献血車「いずみ号」来町の際は、ご協力ありがとうございました。

- 徳江博典 小池幸吉 廣居重夫
- 齋藤トヨ 古山トキ子 菊地久男
- 大波健一 阿部隆夫 佐久間敏雄
- 阿部英子 広瀬充昭 村上美紀子
- 大槻とり 渋谷和洋 野村義悦
- 石井規 沢田美子 武田慶子
- 菊地清 引地由則 黒田アヤ子
- 遠藤喜正 後藤京子 武田友江
- 半沢豊 佐久間正 羽根田孝司
- 武田智 大和田紀夫 佐藤和夫
- 石川敬章 小池芳男 鈴木百合子

- 賀藤幸一 後藤忠一 後藤登美子
- 齋藤秀子 赤坂加代子 朽木好秋
- 大内勝美 八島富一 赤坂キミ子
- 富田文子 松浦光子 松浦文子
- 大竹ツネ 福水孝子 菊地チヨ子
- 渡辺アサ子 由井順郎 神津武志
- 国井邦栄 菅野正右 赤坂はるい
- 遠藤豊和 鈴木廣茂 佐々木治郎
- 石幡登美子 鈴木ミサ 渋谷一夫
- 吾妻昭美 安産美代子 橋内良子
- 齋藤登美子 井刈彰 梅内良子
- 佐藤京子 加賀マサ子 渡辺富男
- 齋藤靖子 穴戸敏子 井砂嘉代子
- 佐野キミ 沼田君代 八巻美枝子
- 大和田藤吉 齋藤泰子 穴戸キセ
- 高野美代子 近藤時子 菊地澄子
- 小川嘉子 奥山一夫

明るい社会
募集作文発表

交通事故を
なくすために



藤田小学校6年
吉田三千代

と、ふるえ声でいった。私は一しゅんどキツとして心臓がとまりそうだった。

幸いヘルメットをかぶっていたのでたいしたけがはなかったろうでした。父と母は、急いで事故のあった場所に行った。

そこは、夕方になると車や人通りがはげしくなるところで、事故があつたとき見ていた人たちが母にいろいろと説明してくれていた。私が兄の姿を探していると、まっさおな顔をして、警察の人と村上医院からでてきた。私は兄のまっさおな顔を見て、「さすがのおにいちゃんも、そうとうびっくりしたんだなあ」と思った。兄が警察に調べられているうちに母と帰ってきた。

そのあとすぐ、兄は父と帰つてきた。話を聞いてみると、兄は被害者のほうだったので安心し、けがもたいしたことなく、心配はないようだったので父も母も安心した様子だった。

でも、兄は、すきなバイクはメチャメチャだし、メガネもこわれてしまつて思うように出かけること

ができないので残念そうだった。私はそんな兄をみていて、「バイクにしばらく乗れなくてかわいそうだけど、バイクがこわれたおかげで、おにいちゃんが大きくなってくてすんだからよかった」と、口には出さなかつたけど心の中で思った。

この日の兄の事故だけでなく、この町でも昨年、スピードを出しすぎて急なカーブを曲がきれず川に落ちて五人がなくなつたという悲しい事故など、私たちの身近な所でたくさん事故がおきています。それで私は、事故のおきやすい所に、老人でも幼児でもすぐ読めるような標識をたててほしいと思う。

私が、このような交通事故のことを書いていて思ったことは、自動車運転する人、バイカーも自転車に乗る人、そして歩行者も一人一人が交通規則を正しく守り、きちんと生活すれば、現在のように毎日、ニュースや新聞にでてる交通事故も、みなさんの気持ちだけで減っていくのではないかと思います。



緊急の時のお医者さん

月 日	曜日	医療機関名
12月28日	水	村上医院
12月29日	木	武田医院
12月30日	金	武田医院
12月31日	土	武田医院
1月1日	日	武田医院
1月2日	月	熊谷医院
1月3日	火	宮川医院

年 末 年 始

ごみ収集日

月 日	曜日	ごみの区分	収集地区	収集時間
12月27日	火	燃えるごみ	藤田市街地 (平常の1コースより4コースまで)	午前中
12月28日	水	燃えないごみ(危険物)		
12月29日	木	休 み		
12月30日	金	燃えるごみ		
12月31日 1月3日	休 み	藤田市街地は新年の1月4日より、ごみ収集日程表により収集します。その他の地区は5日から収集します。		



スローガン 「絶対しない・させない酒のみ運転」



※営業用のごみはご遠慮ください

(なお、し尿汲みとりは12月28日までですので早目に申し込んでください)

十一月十五日の「七五三」の時に、鹿島神社境内に女性の財布を落とされた方がいます。お心あたりの方は藤田駐在所へ。

〇母子家庭に役立ててほしい
二千元
(とくめい)

〇東北中学校へ……………三万円
藤田小学校へ……………二万円
社会福祉協議会へ…………二万円
(故阿部辰男氏の遺志)
阿部重雄さん (宮町北)

〇町内各小中学校(五校)へ図書寄贈
「日本の山河」(九州、北海道編十巻)
佐藤今朝夫さん (東京都)

善 意 の 恩

節 約 セ ッ チ ャ ン 富 川 節



カ ッ プ ル 誕 生

- 長島 保久 上野
- 一條 洋子
- 古川 和弘 大町南
- 岩岡眞由美 福島市松川町
- 佐藤 道夫 鷗町
- 橋本 信子 東京都江戸川区
- 武田 智 源宗山北
- 森藤 慶子 町東
- 佐藤 和夫 第三
- 村上ユキ子 福島市土船
- 松浦 金蔵 大木戸
- 大槻 富子 福島市
- 吉田 和夫 第四
- 大久 町子 桑折町
- 松田 充弘 大木戸
- 森藤美和子 梁川町
- 鈴木 富男 築館
- 六戸 恵子 石塔町北
- 高橋 稔 貝田
- 佐藤 祐子 貝田
- 大内 安雄 第十二
- 平井 紀子 桑折町

ボクノ気をつけてね
電線の近くでたこあげや
ひこうきあそびはやめよう

たこあげやひこうきあそびが電線にひっかかったときは近くの人を電気がけつておこわすことがあります。

東北電力

やっぱりコンテナ

商品輸送や、引越しに安くて速くて確実な国鉄コンテナをご利用ください。
ただ今「やっぱりコンテナ増送運動」実施中。

申し込みとお問い合わせは
仙台鉄道管理局
貨物営業センター福島支所(福島駅内)
電話 (0245) 22 2047

お知らせ



昭和五十三年度

幼稚園児の募集

藤田幼稚園と森江野幼稚園では就学前一年の幼児を対象として、昭和五十三年度園児を募集いたします。

希望者は、来年一月十日から十四日までの間にそれぞれの幼稚園に申込んでください。なお、くわしくは「かいらん」をご覧ください。

身障者福祉センター

入所生を募集

身体に障害のある方々にその能力に応じた指導と訓練を行い、社会復帰をはかるために、身体障害者総合福祉センターの入所生を募集しています。資格は、原則として身体障害者手帳をもつ肢体不自由者または内部障害者で団体生活のできる方です。

募集人員

三十名

募集科目

タイプライター、洋服、洋裁科、工科

ラジオ・テレビ科、時計科、手入所期間

昭和五十三年四月一日から一年必要経費

訓練に要する費用は無料。

食費は本人負担ですが、家庭の所得の状況により免除される場合があります。

申請手続

来年二月末まで役場住民課福祉係に申し出てください。

※くわしいことを知りたい方も速慮なくおたずねください。

町奨学生を募集

町では昭和三十一年度から高校生、昭和四十三年度からは大学生も含めた奨学金制度を実施しておりますが、ことしも次の要領により貸与者を募集します。希望者は町教育委員会まで申し込んでください。

なお、中学生で希望者の方は県北中学校へ申し出てください。

◎奨学資金(毎月)

・募集人員 若干名

・金額 高校三千円以内
高専四千円々
大学六千円々

◎期 間

・最短修業期間

・入学時に貸与、一年以内(月賦で返還)

・募集人員 若干名

・金額 高校三万円
大学十万円

婦人ガン検診を 受けよう

成人病は「早期発見」「早期治療」が一番大切です。今は大丈夫と思っても成人病は自分でどこが悪いという自覚症状がなくて、病気がどんどん悪化している場合が多いのです。

町では次の日程で婦人ガン検診を行いますので、なるべく多くの方が受けられますようお知らせします。

▽日時 昭和53年2月2日(木)

午前9時~10時まで受付

▽場所 町民福祉センター

▽料金 六〇〇円

▽申込み

昭和53年1月20日まで、

役場保健衛生係へ。

※住所、氏名、生年月日をはっきりとおしえて下さい。

昭和53年1月20日まで、

役場保健衛生係へ。

※住所、氏名、生年月日をはっきりとおしえて下さい。

歳末助け合い運動

実施中

あたたかいあなたの心を

おめでとうございます

(十一月中に届けられた方)(敬称略)
(父の氏名) (子の名) (部落)

- 齋藤 公一 明子 町東
- 八巻 廣行 裕高 町東
- 沼田 文夫 由章 宮町北
- 國井 邦榮 晴美 駅前
- 大関 正淳 寛大 町北
- 高橋 壽三 崇司 並柳
- 山崎 健吉 大輔 宮内
- 鈴木 薫 勉 川東
- 遠藤 一夫 晃子 鳥取
- 佐藤 壽 壽法 泉田上
- 大波 良一 恵利子 第九
- 佐藤 次男 尚子 宮町南
- 阿部 善市 善重 石母田表
- 安藤 信晴 真史 前田

おくやみ申しあげます

(十一月中に届けられた方)(敬称略)

- (氏名) (年齢) (部落)
- 佐藤 善三郎 91 町東
- 鈴木 倉吉 81 川内
- 阿部 辰男 75 宮町北
- 佐藤 金次郎 81 第四
- 松浦 惣兵衛 83 大木戸
- 八巻 きみ 84 徳江北
- 阿部 ヒテ 83 石母田北

編集日記



○ことしも秋がすぎたと思つたら間違ひなく歳の瀬がやってきました。一年間は長いようでも過ぎてしまえば夢の長い……です。
○昔ほど手紙を書くことが少なくなつた現在、年に一度の賀状で近況を知らせ合うのはやはりうれしいことです。決まりきつた文句だけでなく、どこかに一筆書きさえあれば、きつと受け取る方も心づかいを感じてでしょう。

○「広報くにみ」——ことしもまさに暗中摸索と試行錯誤の連続で、締切日が迫るたびに頭を痛める毎日でした。そんなとき、いろいろな方のご協力があつて何とかここまで歩いてきました。まだまだ未熟な担当者ですが、親しんで読んでもらえる「広報」づくりに努力して行きたいと思つています。

今月の納税

町民税 第四期 国保税